

私はインパクトで一般英語を12週間受講したあとに、1ヶ月間Education Assistant Program(日本語講師アシスタントプログラム)に参加しました。教育関係に携わる仕事に興味があり、自分の目で多国籍の子どもが集まる教育はどのような環境であるのか見てみたいと思い参加を決めました。

アシスタント内容としては平仮名、カタカナの書き方、質問に対して答えるなど、子どもたちが取り組む事に対してサポートしていきます。

私が現場に入り驚いた点は大きく分けて3つあります。

- 1.個性を大事にしている。授業を進める際もみんなが同じレベルにというより各自の進むペースを尊重していた
- 2.小学校から積極的にプレゼンできる力が身につけられている
- 3.各自の能力を上げていくために2学年が合同になってるクラス分け

そのため、授業だけでなく全学年が学年関係なしにフレンドリーです。現場に入り日本の教育とオーストラリアの教育を比較して学べる点が多々ありました。



プログラムでは言われたことを行うだけでなく、自分で考えて行動する大切さも学びました。生徒一人一人がそれぞれ違うため、どのように接したら子ども達の為になるかも常に考えさせられました。

プログラム中、一人授業に参加できずにいる子がいたのですが、何とか楽しんでもらいたいとその子の気持ちに寄り添ってサポートしたところ最終的に心を開いてくれ、最後は積極的に授業に参加してくれたということがありました。最初無表情だったその子が次第に笑顔になっていく様子を見れたことは本当に嬉しく、どんな時も子ども達としっかり向き合ってサポートする事の大切さを学びました。

毎日本当にあっという間で、先生方や子ども達と楽しく過ごす事ができました。このプログラムを通して日本で感じ取る事のできない経験をする事ができ、参加して本当に良かったです。オーストラリアで何か違った経験をしたい方にはオーストラリアのプログラムです！ぜひご検討してみてください！